

【作・演出】 荻田 浩一
 【音楽】 奥村健介 【美術】 角田知穂
 【振付】 麻咲梨乃・森川次朗
 【歌唱指導】 天羽珠紀
 【映像】 富田中理
 【衣裳】 本舗ミヤコ (doldol dolani)
 【衣裳製作】 大屋博美 (doldol dolani)

アーサー王: 楊 琳
 王妃 グウィネヴィア: 舞美りら
 マーリン: 愛瀬 光
 ランスロット: 翼 和希

主催: 株式会社OSK日本歌劇団
 後援: 大阪商工会議所
 (公財)関西・大阪二十一世紀協会

ローマ帝国は属州であつたブリタニアを放棄する。時は五世紀の末から六世紀初頭。ブリテン島は様々な民族がひしめきあい、群雄割拠の時代。小国家が林立し、混乱の中にあつた。古くからブリテン島に住まう一族の末裔、魔術師マーリン。彼は一族の復権を願ひ、辺境の国ドゥムノニアでアーサーという若者を育てる。先王の遺児でもあるアーサーは、マーリンの悲願と王子の宿命を背負ひ、戦争へと駆り立てられる。事態はマーリンの思惑通りに進むようかに見えたが、隣国の王女グウィネヴィアと出会い妃に迎えたことで、アーサーの運命は大きく変わっていく。

アーサーの盟友である「円卓の騎士」の一人ラン斯洛ットはグウィネヴィアに懸想し、王国崩壊の要因となる。神話の時代の最後の一頁を飾る、これは「剣と魔法」の物語である。

#oskrevue

LINE@
 OSK日本歌劇団
 公式LINE@をフォロー
 情報をゲット!



楊 琳 舞美りら 愛瀬 光 翼和希 城月れい 麗羅リコ 実花もも 壱弥ゆう 椿りょう 雅晴日 凜華あい 純果こころ 朝香櫻子 (特別専科)

【上演日時】

2019年
 1月24日(木)~27日(日)
 銀座 博品館劇場

| | | | |
|---------|-------|-------|-------|
| 2019年 | | | |
| 1.24[木] | 25[金] | 26[土] | 27[日] |
| 14:30 | 12:00 | 12:00 | 11:00 |
| 18:30 | 16:00 | 16:00 | 15:00 |

大阪公演 (近鉄アート館) 12/21(金)~27(木)

【観劇料】
 (SS席)7,500円 (S席)6,000円
 (U-25(S席))5,000円 (A席(自由席))4,000円
 (A席学割(自由席))2,000円
 (はじめて割(1組2名様/S席))2名で6,000円
 (学生3人割(1組3名様/A席))3名で4,500円

今公演は平日・土曜日限定(先着順(各回20名様))で「高校生以下」はA席(自由席)が無料となります。

ご希望の方はOSK日本歌劇団へご予約ください。

(06-6251-3091 / 平日10時~18時)

※観劇当日に学生証の提示が必要です。

【各種席種についてお知らせ】

○A席学割、U-25(S席)、はじめて割、学生3人割は、日曜日はご利用いただけません。○(U-25(S席))25歳以下と証明できる身分証明書を会場受付にてご提示ください。○(はじめて割)OSKを初めてご覧になる方(おひとり又はお二人とも)のペアチケットです(1名3,000円)。

会場受付にて、御名前・ご連絡先をご記入ください(各回5組10名様限定)。○(学生3人割)は「土曜日」が対象のチケットです。学生3人(大学生・専門学校生)で4,500円(1名1,500円)になります。年齢を証明できる身分証明書を会場受付にてご提示ください。(各回5組15名様限定)。「はじめて割」「学生3人割」はOSK日本歌劇団の電話受付のみお買い求め頂けます。

【チケットお申込み方法】

OSK日本歌劇団 06-6251-3091 (平日10時~18時)
 OSK公式サイト www.osk-revue.com
 チケットぴあ http://t.pia.jp/ ☎0570-02-9999(Pコード:487-518)
 ローソンチケット http://l-tike.com/ ☎0570-084-005(Lコード:55788)
 博品館1F TICKET PARK ☎03-3571-1003(10時~20時)

株式会社OSK日本歌劇団 大阪市中央区北久宝寺町4-3-11-7F TEL06-6251-3091 (平日10時~18時)

作・演出 荻田 浩一

大阪府出身。1994年より宝塚歌劇団演出部に在籍し、1997年『夜明けの天使たち』で演出家デビュー。2008年の退団までに数々の名作を生み出し、繊細かつ甘美な独自の美学を持った作風で高い評価を得た。2004年『ロマンチカ宝塚'04~ドルチェ・ヴィータ!~』で文化庁芸術祭演劇部門優秀賞を受賞。現在はミュージカルやストレートプレイだけではなく、ショーやコンサートも多数演出している。近作に『ドリアン・グレイの肖像』、『不徳の伴侶』、『MANAism』、『マディソン郡の橋』、『SECRET SPLENDOR』、『WILD De BEAUTY』、『アルジャーノンに花束を』、『CHESS THE MUSICAL』、『ライムライト』、『キャッチ・ミー・イフ・ユー・キャン』など。また、累計発行部数4,000万部を誇る『王家の紋章』ミュージカル化にあたり脚本・作詞・演出を担当し、2016年の初演後、翌年にも再上演した。OSK日本歌劇団では、2015年大阪松竹座「トップスター高世麻央お披露目公演 レビュー春のおどり」第二部『Stormy Weather』、2017年神戸公演「HIDEAWAY」の作・演出に続き、今作品が3作品目となる。